

テーマ「川のせせらぎ外来」

今日のテーマの意味はお解りですね。外来待ち時間の話です。どの病院に行っても同じ悩みです。どうにか悩み無用にならないかと、三十年近く前から取り組んでいます。

待ち時間が増える要因としていくつもありますが、①診療のキャパシティーを超えて患者さんが一度に来院。大規模災害等がこれに当たりますが、近隣で発生した場合、職員には夜間でも自発的に病院に集合するように日頃から言っています。②大規模災害でなくとも救急車が同時に三台以上搬入された場合。専門の治療、手術が必要な時はこちらが優先され、専門外来がストップする可能性がある。(この場合代診医を立てます) ③新患の患者さんが九時前に多数来院。これはよくあるケースで、臨機応変に対処します。

④予約時間が決まっているのにそれより早く九時前に来院。このケースが一番多く、早く行けば早く帰れるとその患者さんは言われます。歯科にかかる時は予約時間を守りますよね。何故なら、少ない歯科医の状況を理解しているから早く行っても待たされると解っているからです。実は病院も同じで各診療科、各専門外来で担当する医師数は決まっています。それがスムーズに流れるように予約診療がなされています。ぜひ予約時間を守って頂きたいと思います。⑤医師の予約診療に対する理解不足。だいたい医師ごとに午前の予約診療の終了時間はほぼ決まっています。安定している患者さん、検査のない患者さんは終了ギリギリに来て頂ければ待ち時間ゼロで終了します。(私の外来ではよくあります) ⑥病診連携を強化しております。安定している患者さんは近くのかかりつけ医に積極的にご紹介しています。担当医にご相談ください。

秋雨前線が停滞し、健康まつりが中止(残念) 一気に秋の気配です。体調管理に気を付けましょう。

平成二十九年十月十七日 藤井 茂

第十七章

